電子音聴器

FSB-8D

取 扱 説 明 書

管路システムのサポートメーカー

フジテコム

目　次

■ ごあいさつ …… 1

■ 用　途 …… 2

■ 安全にご使用頂くために …… 3

■ 保証期間 …… 6

■ お使いになるまえに …… 7

■ 機器の構成 …… 8

■ 各部の名称 …… 9

■ 使用方法

1. 機器の準備 …… 10

2. 電池の交換 …… 11

3. 使用方法 …… 13

4. 感度切替え（SENS） …… 14

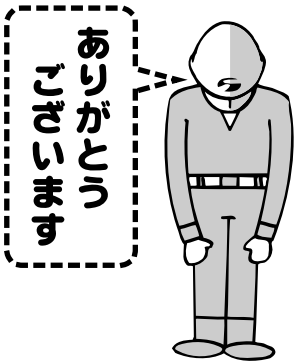
5. SENSスイッチと音量調節ツマミの関係 …… 15

■ 仕　様 …… 16

■ 保管方法 …… 17

■ フジ全国サービスネットワーク …… 18

ごあいさつ



このたびは**電子音聴器「FSB-8D」**をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

本書は、**FSB-8D**の取扱いについて記載した説明書です。
本書には、使用方法とその他について、記載されておりますので本器をご使用の前には、必ず取扱説明書をお読みになり、取扱内容を正しくご理解の上、本器をご使用下さい。

※尚、取扱説明書を紛失した場合には、弊社までご相談下さい。

用　途

本器は微弱な振動音を捉え増幅し、音と数値の情報を元に、比較することにより、漏水の有無を判断することが出来ます。特に、ＶＰ管・ポリエチレン管等の給水管音聴に適しています。

安全にご使用頂くために

警告

死亡または、重大な損害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。

注意

軽度の損害、あるいは中程度の損害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

注意

装置の重大な損傷、または財物の損害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

安全にご使用頂くために

警告

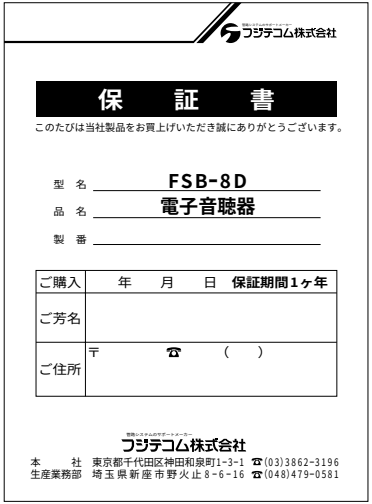
・本器の操作中に漏水音をヘッドホンで音聴する際には、周囲の音が聞き取りにくくなります。
周囲の交通状況等には、十分に注意願います。
・濡れた手で電池交換や本器の操作をしないで下さい。
・本器に電池を入れる際は、電池の極性にご注意願います。
（漏液、発熱、破損等の原因となります。）
・電池を火の中に投げ入れたりしないで下さい。
（破損、火災、ケガの原因となります。）
・電池を分解しないで下さい。
（破損、火災、ケガの原因となります。）
・本器を振り回したりしないで下さい。
（思わぬケガの原因になります。）

安全にご使用頂くために

注意

- 本器を配管の漏洩音の検知以外に使用しないで下さい。
- 電池蓋は確実に取り付けて下さい。不完全ですと、電池が外れます。
- 本器を高温な場所に放置、設置しないで下さい。（故障の原因になります。）
- 本器を漏水探査以外に使用しないで下さい。
- 本器は完全防水ではありません。水没させたり、雨天時の使用は避けて下さい。
- 本器は、耐衝撃構造ではありません。落としたり、強い衝撃等を加えたりしないで下さい。
- 本器を分解しないで下さい。
- 長期使用しない場合は、電池を外して下さい。
- 本器を廃棄する時には、地方自治体の条例または規則に従って下さい。

保証期間



フジテコム株式会社

保　証　書

このたびは当社製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。

型　名　FSB-8D
品　名　電子音聴器
製　番

ご購入	年　月　日　保証期間1ヶ年
ご芳名	
ご住所	〒　☎　（　）

フジテコム株式会社
本　　社　東京都千代田区神田和泉町1-3-1 ☎(03)3862-3196
生産業務部　埼玉県新座市野火止8-6-16 ☎(048)479-0581

※保証書は本取扱説明書の最終に添付してあります。

「保証期間」はお買い上げ日より1年間です。

保証期間内に機器の機能上に不具合を生じた場合は無償にて修理させて頂きます。

保証期間外、或いはお客様の原因により破損故障した場合は有償にて修理させて頂きます。その他不具合がありましたら、弊社営業所にご連絡下さい。

「保証書」は製造上の欠陥による故障の場合無償修理させていただきますので紛失しないよう大切に保存して下さい。ただし、次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。

1．お取り扱いの不注意及び誤ったご使用による故障
2．不当な修理や改造をされた場合
3．落下などによる故障及び損傷
4．天災地変による故障及び損傷
5．保証書のご提示がない場合

お使いになるまえに

本器を正しく使って頂く為に使用する前には必ず簡易点検して下さい。

注意

この点検は簡易点検です。お客様が本器を安全かつ快適に使って頂くため、定期的に（年に1度は）弊社メンテナンス部門にて機能全体の点検をお勧めします。

簡易点検は

1. **構成品の有無のチェック**
2. **本体の電池チェック**
3. **本体の動作点検**

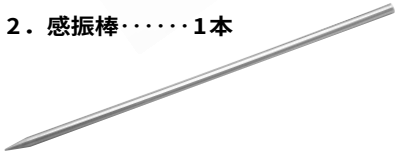
の3項目となります。

機器の構成

本器は下記の8点から構成されています。ご購入後、構成品をご確認下さい。万一、不都合がございましたら、お買い求め頂いた支店・営業所へご連絡下さい。

1．本　体·····1台

2．感振棒·····1本



3．単三乾電池··2本

4．接続延長用感振棒··1本

5．ショートバー·····1本

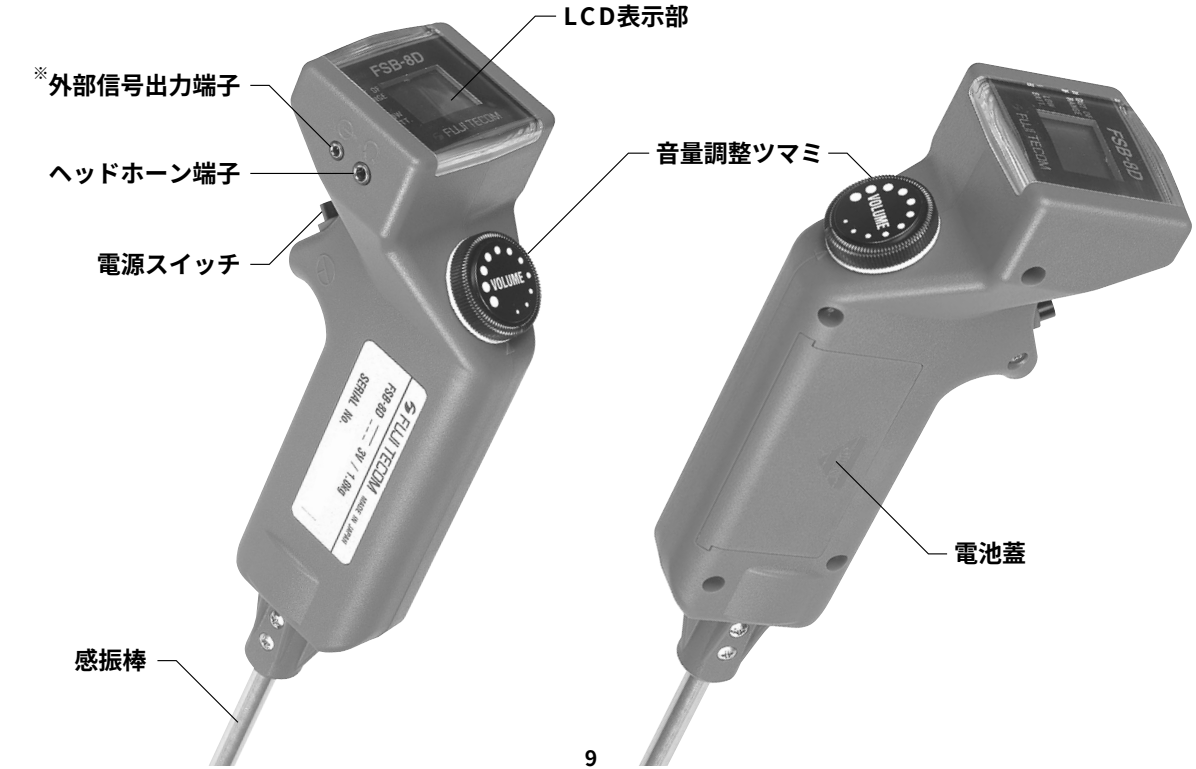
6．取扱説明書·····1冊

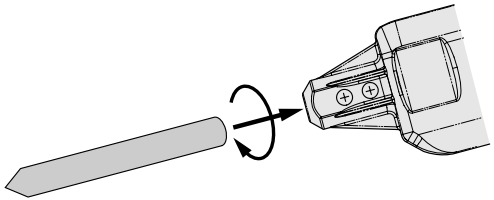
7．ヘッドホーン····1個

8．収納ケース·····1個

各部の名称

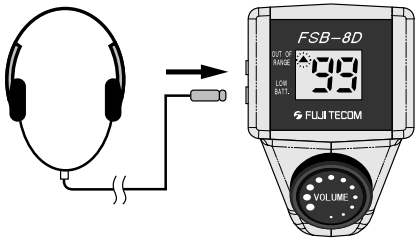
※本端子は記録器（開発予定）等に接続可能です。



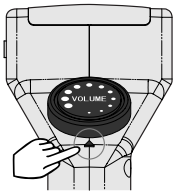


1．機器の準備

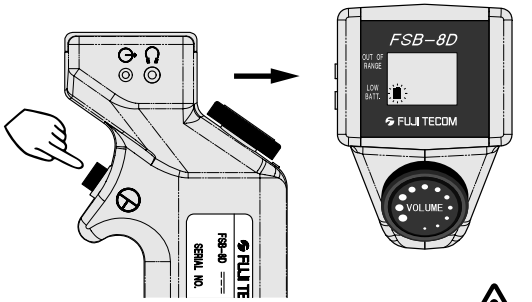
（1）感振棒を本体に接続します。



（2）ヘッドホーンプラグを本体のジャック（ ）に差し込みます。



（3）音量調整ツマミの中間点が、▲印に合うように設定します。



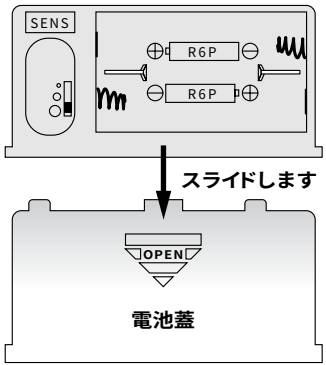
2．電池の交換

電池容量が不足の際は、電源スイッチを押すと表示画面左下に**電池マーク（▮）が点滅**します。その場合は、新しい電池にお取替え下さい。
電池は、アルカリ乾電池（LR6）2本です。
電池蓋は、確実に取付けて下さい。

注意

電源スイッチを押したとき、液晶に数値およびマークが全く表示されない場合は、電池容量が完全に消耗したか、本体が故障した可能性があります。その場合は、電池を交換した後チェックして下さい。
交換の際は、電池の向きを確認の上、交換して下さい。

＊長時間使用しないときは、電池を取り外しておいて下さい。



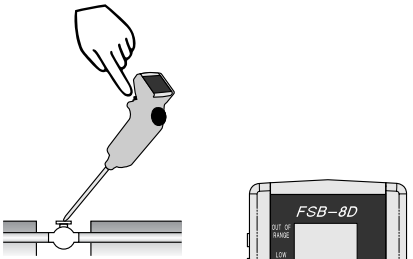
使用方法

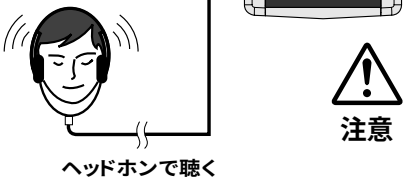
警告

- 電池交換の際は、電池の向きにご注意下さい。
  （破裂、火災、ケガの原因となります。）
- 違う種類の電池を混ぜて使用しないで下さい。
  （破裂、液漏れの原因になります。）
- 不要になった電池は、住んでいる市町村の指示に従って処分して下さい。

注意

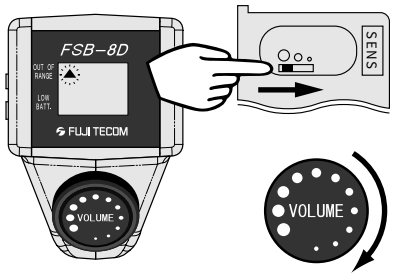
- 当社指定外の電池を使用された場合、故障等発生しても一切の保証は致しません。
- 当社指定外の電池を使用された場合、電池容量の違いから連続使用時間に差が生じます。





ヘッドホンで聴く

注意



3．使用方法

（1）感振棒の先端をメーターや給水栓等に軽く押しあて、電源スイッチを押します。

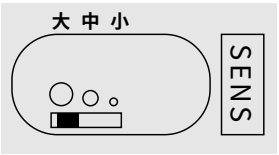
（2）振動の大きさがLCDに表示され、同時に振動音をヘッドホーンで聴く事ができます。
＊電源スイッチを離すと電源が切れます。

本器は舗装上では自立できません。歩行者、自転車、車両等の邪魔にならない場所で水気のない場所に寝かせておく等して下さい。

表示画面左上に **OUT OF RANGE マーク（▲）が点滅**する場合は、表示レベルオーバーです。電池蓋を開け、SENSスイッチを1段下げてみて下さい。

＊音量が大きい場合は、音量調節ツマミを**反時計回り**に回して下さい。小さい場合は、**時計回り**に回して下さい。

※音量調整ツマミを回しても、表示の数値は変わりません。



※本体電池蓋をスライドさせると感度切替えスイッチがあります（P.11参照）

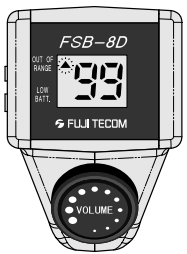
4．感度切替え（SENS）

SENSスイッチは3段切替えで、信号を一定値減裏し、出力します。（初期設定は、**大（○）**となっています。）

中（○）：スイッチ**大（○）**時の約 $\frac{1}{10}$ になります。

小（。）：スイッチ**大（○）**時の約 $\frac{1}{100}$ になります。

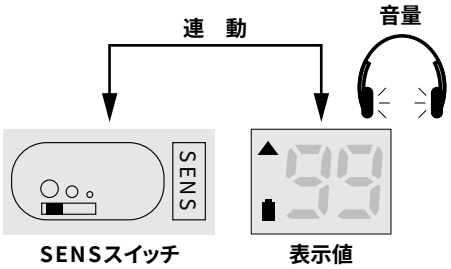
液晶表示は出力レベルを00～99の数値で表示します。



99を越えると、液晶表示左上に **OUT OF RANGE マーク（▲）が点滅**し表示レベルオーバーを知らせてくれます。
その場合はSENSスイッチを右（○（大）→○（中）**あるいは**○（中）→。（小））にスライドさせ、アンプの増幅度を下げます。

＊点滅状態での数値表示は実測レベル値ではありません。

表示値が1桁の数値の場合は、SENSスイッチを（。（小）→○（中）**あるいは**○（中）→○（大））にスライドさせ、アンプの増幅度を上げます。



5．SENSスイッチと音量調節ツマミの関係

音量調整ツマミを回しても、液晶の表示値が変化しないようにボリュームは表示回路とは別になっています。
SENSスイッチは、音量および表示値と連動しています。
スイッチ位置を変える事によって、音量と表示値が一緒に変わります。

仕　様

■ 本体（アンプ）

ピックアップ	NPC圧電素子
増　幅　度	55dB
周波数帯域	100Hz～2000Hz
ノッチフィルタ	150, 180Hz
最低動作電圧	2.0V
電池警告表示	2.2V
動作温度範囲	−5～＋55℃
保管温度	−20～＋80℃
消費電流	22mA（無信号時）
連続使用時間	約24時間
電　　池	アルカリ単三乾電池　2本
寸法（本体）	60×84×207mm
重　　量	250g（感振棒、電池を含まず）

■ 感振棒

寸　　法	340mm
重　　量	125g

■ 延長用感振棒

寸　　法	330mm（延長用）
重　　量	128g

■ ショートバー

寸　　法	100mm
重　　量	34g

■ ヘッドホーン

ステレオ，24Ω，ミニプラグ

■ 総重量（ケースを含む）　約1.5kg

保管方法

使用後の手入れ

・当器を使用した後はゴミ・汚れ等をよく拭き取り、清掃してから収納ケースに戻して下さい。

・雨に濡れた場合は、キレイに拭き取ってから収納して下さい。

・収納ケースには、本器以外のものは、入れないで下さい。破損や故障の原因となります。

長期間使用しない場合

1．取扱い説明書を含めた構成品が揃っていることを確認して下さい。
取扱説明書は次回に本器を使用するときに必要です。

2．乾電池は外して下さい。
長時間取り付けたままにしておきますと液漏れして機器を破損する場合があります。

3．水気のある場所には保管しないで下さい。

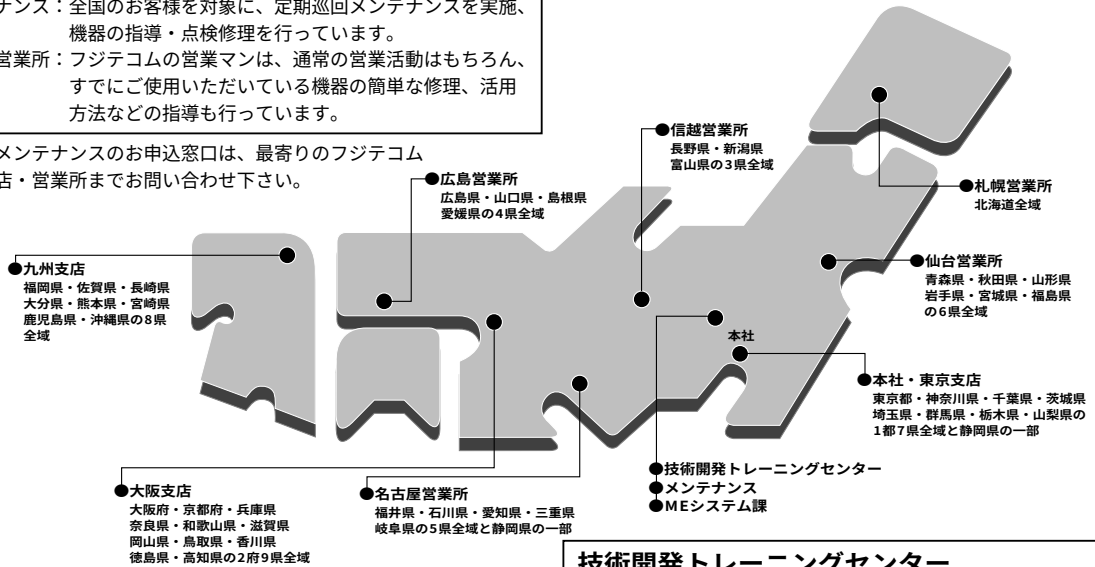
フジ全国サービスネットワーク

アフターサービス

メンテナンス：全国のお客様を対象に、定期巡回メンテナンスを実施、機器の指導・点検修理を行っています。

支店・営業所：フジテコムの営業マンは、通常の営業活動はもちろん、すでにご使用いただいている機器の簡単な修理、活用方法などの指導も行っています。

※巡回メンテナンスのお申込窓口は、最寄りのフジテコム各支店・営業所までお問い合わせ下さい。



技術開発トレーニングセンター

弊社では機器を効率よく安全にご使用頂くため全国のお客様を対象に技術開発トレーニングセンター内のテストコースにて機器の取扱いのご指導をさせて頂いております。お気軽にご利用下さい。

トレーニングセンターのお申込窓口は、最寄りのフジテコム各支店・営業所までお問い合わせ下さい。

ISO 9001 認証取得

管路システムのサポートメーカー

フジテコム株式会社

ホームページ：http://www.fujitecom.co.jp/

本　　社／〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1（三恵ビル）
☎(03)3862-3196　FAX(03)3866-1979

東京支店／〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1（三恵ビル）
☎(03)3865-2960　FAX(03)3865-2964

大阪支店／〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18（島根ビル）
☎(06)6362-6755　FAX(06)6362-6759

九州営業所／〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-4-2（ZS福岡ビル）
☎(092)474-3225　FAX(092)474-3894

仙台営業所／〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-12（GMビルディング）
☎(022)222-2011　FAX(022)261-2497

名古屋営業所／〒461-0004 名古屋市東区葵3-23-7（千種ファーストビルN）
☎(052)933-4891　FAX(052)933-4894

札幌営業所／〒003-0029 札幌市白石区平和通10丁目北7-37
☎(011)864-9511　FAX(011)864-9507

広島営業所／〒732-0052 広島市東区光町2-12-10（日宝光町ビル）
☎(082)261-0939　FAX(082)261-0948

信越営業所／〒380-0805 長野市柳町2056（柳町ビル）
☎(026)232-3521　FAX(026)232-2197

MEシステム課／〒352-0011 埼玉県新座市野火止8-6-16
☎(048)482-8777　FAX(048)489-3456

技術開発・トレーニングセンター／〒352-0011 埼玉県新座市野火止8-6-16
☎(048)479-0581　FAX(048)479-0584

テレホン技術サービス　☎(048)479-0583

管路システムのサポートメーカー
フジテコム株式会社

保　証　書

このたびは当社製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。

型　名　**FSB-8D**

品　名　**電子音聴器**

製　番

ご購入	年　月　日　**保証期間1ヶ年**
ご芳名	
ご住所	〒　☎　（　）

管路システムのサポートメーカー
フジテコム株式会社
本　社　東京都千代田区神田和泉町1-3-1 ☎(03)3862-3196
生産業務部　埼玉県新座市野火止8-6-16 ☎(048)479-0581

本書は保証期間中に製造上の欠陥による故障が発生した場合、無償修理させていただきますので紛失しないよう大切に保存して下さい。
ただし、次のような場合には保証期間中でも有料修理となります。

1. **お取り扱いの不注意および誤ったご使用による故障**
2. **不当な修理や改造をされた場合**
3. **落下などによる故障および損傷**
4. **天災地変による故障および損傷**
5. **本書のご提示がない場合**
6. **消耗部品を取替える場合**